

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食ってみてけらい〜ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



バーバ工愛市

今月は、旬の農産物のほか、野菜、花の苗、生花、手芸品などがオススメです。

若林公園でも出店します！

今月は①、②で営業するほか、藤が咲き始める5月中旬ころには、若林公園にて出店します。ぜひお立ち寄りください。



●場所 若林公園（大鷹沢大町字若林134-1）

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日9:00～12:00

②JAみやぎ仙南福岡支店構内店

毎週土曜日9:00～12:00

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

青っ葉市直売所

5月をもって閉店します。長い間ご利用いただき、ありがとうございました。

月1回の「サービスデー」（定期市）を月初めの販売日に開催。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。

●ポーチパーク内

毎週水曜日9:00～12:00

☎一條 ☎25-2514

羽山産直市場わんこの家

【直売所】9:00～17:00 年中無休

新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2（国道113号角田方面沿い）

☎羽山産直市場わんこの家

☎35-1022



※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

おもしろいし市場

1月1～4日を除いて毎日9:00～18:00営業！

詳細は2～3ページをご覧ください。

●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～17:00

5月3日（祝）～5日（祝）にホワイトキューブで開催される「第25回白石市地場産品まつり」に出店します！旬の野菜をはじめ、よもぎもち、笹巻、たけのこ、山菜、野菜の苗などを販売します。

また、5月3日には、はたけなか製麺（株）本社工場内にて開催される「はたけなかお客様感謝デー」にも出店。多くの皆さまのご来店をお待ちしています。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター

☎25-0520



軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四電 ☎29-2451、090-9429-6145

小原いきいき直売所

春の検断屋敷まつりで展示している「この吹き流し」は、5月11日（土）まで。材木岩をバックに約800匹のこのぼりが大空を泳ぐ「吹き流し」は圧巻です。※直売所は休業中です。

●場所 材木岩公園内

☎小原公民館 ☎29-2031



いつまでも楽しみながら元気に暮らすために

脳と体の健康運動教室

「いつまでも明るく元気で過ごしたい」とお考えの65歳以上の方、受講してみませんか。読み書き計算の脳トレと百歳体操をする楽しい教室です。

●日時 5月29日～7月31日（毎週水曜日、全10回）

9:30～11:45

●場所 介護予防センター

●定員 20人（年齢の高い方、初参加の方優先）

●参加費 500円（全10回分）

●申込期限 5月21日（火）

「Sakuraカフェ」若年性認知症の人と家族の交流会

若年性認知症のご本人やその家族が楽しく出会い、くつろげる場です。自らの体験や希望、必要としていることなどを語り合い、自分たちのよりよい暮らしを考えてみませんか？

●日時 5月17日（金）14:00～15:30

●場所 ふれあいプラザ2階

●参加費 100円

☎地域包括支援センター ☎22-1466

いきいき百歳体操体験会

●日時 5月14日（火）13:30～14:30

●場所 介護予防センター

●持ち物 飲み物・運動しやすい服装・運動靴（上靴）

「エンディングノート」活用講座

大切な思いを家族に伝える「マイエンディングノート」を一緒に作りませんか？

●日時 5月20日（月）10:30～11:00

●場所 介護予防センター

市民文芸 歌壇

岩崎 聰之介 選

有り合はせの野菜・かまぼこ鍋にせむ湯気もほのぼの馳走なるべし 寺崎 悦子
歩行器で廊下を歩くわが日課今日も無事ねとあいさつ交わす 佐藤喜和子
心配であとから逝かんといいし夫虚もかなしよ逝きてしまいいぬ 大庭美智子
走れと言われ止まれと言われ世の中は転んだだけで見捨てらる 安藤 聡
洗いたる大根うまさそう麵つゆに煮立てりや出来上がり七味かけてくう 門脇 貞造
古くふるくなつてしまつたわが家にも春は忘れず訪れてうれし 遠藤 舞
顔見たさに老いを忘れてまた見舞ひ二日月見つつ家路に就きぬ 日下 栄子
如月は黄泉からまねかる人多し心身きたえ 佐藤 育男
娑婆離るまい 佐藤 育男
寒風をものともせず真向かい香りゆたかに臘梅咲くも 菅野ちさよ
ポケットより知人が呉れしふきのたう味噌炒めにて春を味はふ 末吉アツ子

●評 一首目、鍋料理だ、四句五句が眼目、ほのぼのがいい。結句のべしは推量の助動詞。二首目、日課がすなわち喜びなのであろう。施設での日常を丹念に描いて居られる。三首目、お二人、かつてはきつと何でも言い合えたのだ。夫君、ご存命の頃がおのづとかがえる歌である。

俳壇

山家弘子 選

鳥雲に蔵王の嶺の遠さる 星 明
啓蟄や庭に青みの増えてをり 高子うぶん
立春大吉嬰兒の笑顔と乗り合はす 藤多伊都子
自転車に雪絡んでる配達員 安藤 聡

柳壇

四電 英夫 選

アポ電の口口巧妙特殊詐欺 ネット社会冬はコタツでお買い物 末吉アツ子
貴景勝目指す大関押し相撲 安藤 聡
同期会夫亡くした友が増え 村上 照夫
ランドセル黄色い背中走り出す 高子うぶん
医者通い手押し車は自家用車 星 明
お互いに通院ランチよく出かけ お互いに通院ランチよく出かけ 佐藤 啓子
新元号平和と安寧願い込め 湯川 雅巳
亡き父母の教え守って八十年 志村かつい
朝刊を配る仲間は古希を過ぎ 遠藤 松雄

●評 一句目、お金がいくら手元にあるか聞き出してから取りに来る強行犯。犯罪の口は巧妙かつ凶悪化している。嚴重注意！二句目、コタツの中で買った実感がな。世。カードを使えばお金を払った実感がない。便利さと金銭感覚の麻痺にご用心。三句目、押し勝つのが相撲の精神。愚直なまでに押し相撲に徹する貴景勝。気負わず淡々とした表情に好感が持てる。目指せ横綱。

●評 一句目、北方へ帰る渡り鳥の群が、蔵王の嶺々を飛んで行き、その群が次々とほるか雲間に見えなくなるまで見送ったのであろう。二句目、土中の虫が地上へ出てくる頃になると庭に色々な花の芽が出てをり、嬉しくなつたのである。三句目、バスに乗ると赤ちゃんの天使のような笑顔を見て春が来た喜びが二倍三倍に。まさに大吉。

オレンジカフェ 日時 5月14・21・28日（すべて火曜日）9:30～11:30 場所 介護予防センター
認知症家族のつどい 日時 5月28日（火）13:30～15:00 場所 清風（介護老人保健施設）6階会議室